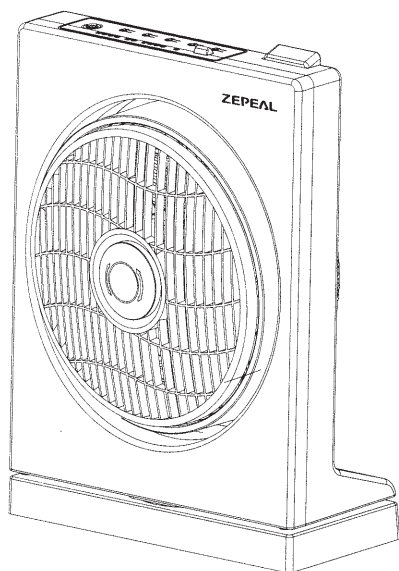
ゼピール　ボックス扇風機(羽根サイズ25cm)

DBF-A2543

[1.2.4.6時間切タイマー] [リモコン付]

取扱説明書(保証書付)

このたびはボックス扇風機をお買上げいただき、誠に有難う御座いました。
ご使用の前に、この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。
万一ご使用中に分からないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

もくじ

●この扇風機は、一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

「安全上のご注意」

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警　　告

⃠	羽根・ガードをつけずにモーターを運転しないでください。けがをする恐れがあります。
⃠	水につけたり、水をかけたりしないで下さい。 ショート・感電の恐れがあります。
⃠	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
●	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
⃠	包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する。 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。

⚠ 注　意

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

本製品は、一般家庭用です。次のような所では使わないで下さい。感電、火災、破損、故障の原因になります。

- 温室やビニールハウスなど湿度の高い所、雨や水しぶきがかかる所。
- 工場内などの油のつきやすい所。
- 有機溶剤を使用している所。
- 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い所。
- 室外や40℃以上の高温になる所。
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある所。

髪をガードに近づけすぎない。
髪が巻き込まれてけがをする恐れがあります。

畳、床面などでベースを引きずらない。
畳、床面などを傷つける恐れがあります。

風を長時間からだにあてないでください。
健康を害することがあります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。ご使用の際は、電源コードを束ねてある結束バンドは必ずはずし、コード収納フックからも電源コードをはずしてご使用ください。

ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。けがをする恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

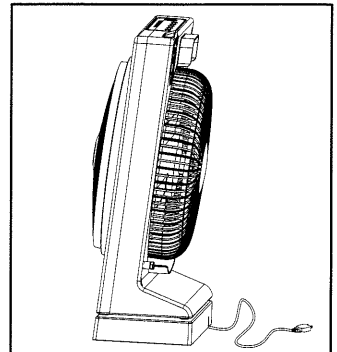
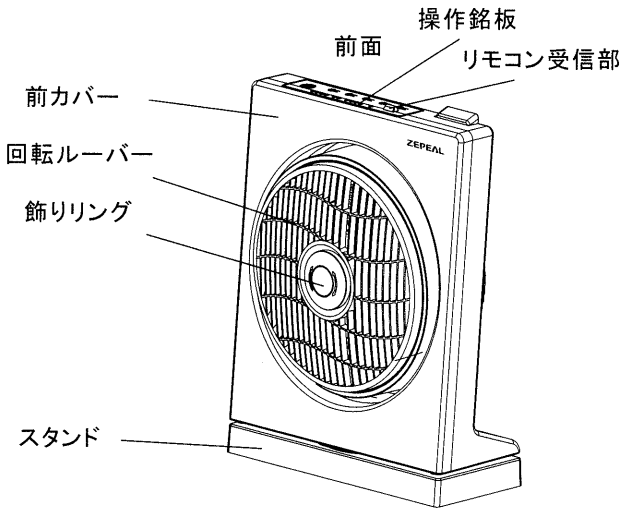
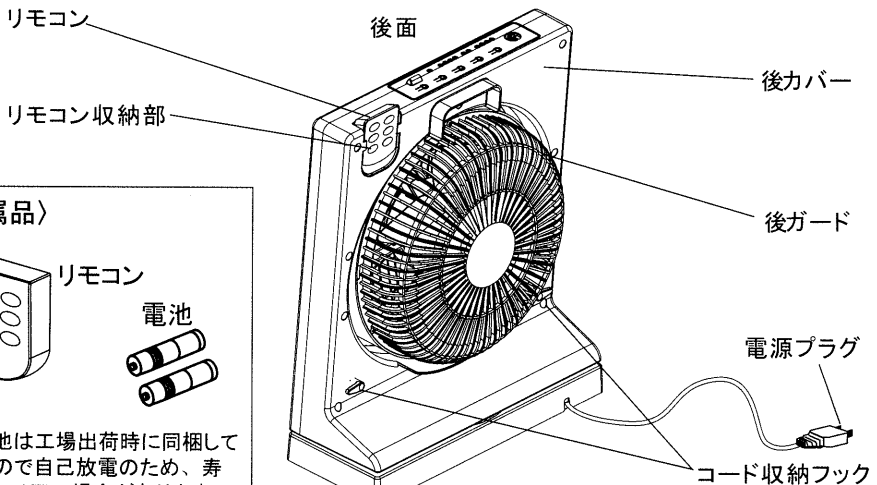
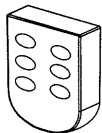
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

本体に異常（大きな騒音や大きな振動など）が発生した場合は、ただちにご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグのほこりなどは、定期的に取る。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

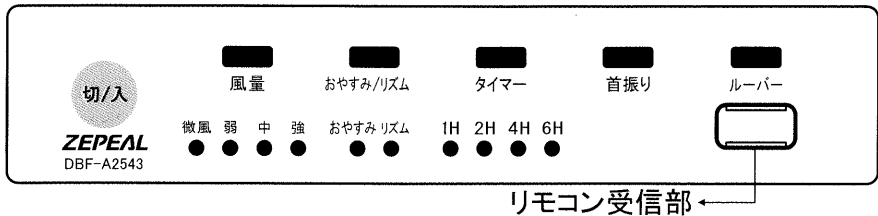
「各部の名称」

お　願　い
カーテンなどの障害物の周囲や不安定な場所をさけてご使用ください。

首振り	風向きを変えるには
「首振り」ボタンを押すと、首振りを左右に始めます。もう一度押すと首振りを停止します。	「ルーバー」ボタンを押すと、ルーバーが回転し、風向きが変化します。

（横から見た図）
回転ルーバー部は、前カバーよりも前に出るのが正常な形状となります

●乾電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が1年以下の場合があります。

「操作のしかた」

操作パネル

運転する時は、最初に「 切/入 」ボタンを押してください。他のボタンを押しても動作しません。
運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、切の状態になりますので、初めから操作をやり直してください。
操作パネルの一部とスタンドの一部が暖かくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。

風量を調節するには

「風量」ボタンを押すと風量が順送りで変わります。表示ランプを見ながら操作してください。

→微風 → 弱 → 中 → 強

「切/入」ボタン

「切/入」 ボタンを押すと運転します。もう一度押すと停止します。

切タイマーセットのしかた

「タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が順送りで変わります。表示ランプを見ながら操作してください。

→1時間 → 2時間 → 4時間 → 6時間 → タイマーセット解除(連続運転)

- ●セット後は、時間の経過とともに表示ランプが変わり、残りの時間を表示します。
- ●セット時間が終わりますと、表示ランプが消え自動的に運転が停止します。

使用時以外は

●安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。運転をしていなくとも、電源プラグを差込まれたままですと、わずかな電力(約1W)を消費します。

「おやすみ/リズム」ボタン

「おやすみ/リズム」ボタンを押すたびに下記の図のように設定が切り替わります。

(「おやすみ/リズム」表示ランプ)

■「リズム」風量パターン

■「おやすみ」風量パターン

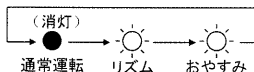
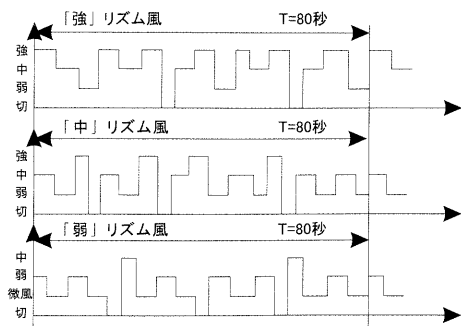
●「強」おやすみ

「強」リズム風
「中」リズム風
「弱」リズム風
30分
60分

●「中」おやすみ

「中」リズム風
「弱」リズム風
30分

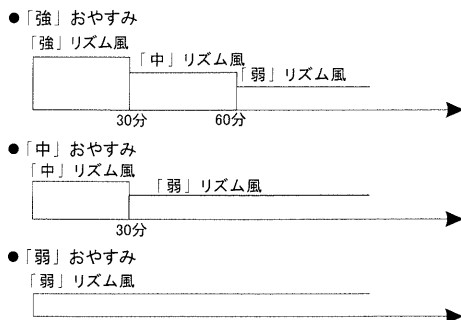
●「弱」おやすみ

「弱」リズム風

「リズム」

●微風・弱・中・強の各風量設定ごとに、風量がリズミカルに切り替わります。(上左図参照)
※微風で設定の場合は、弱と同じ風量パターンで運転します。
※運転時は、羽根が止まる場合があります。

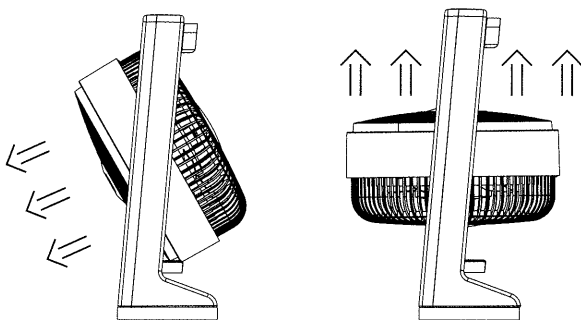
「おやすみ」

●設定された風量から、30分ごとに自動的に風量を下げます。(上右図参照)
※微風で設定の場合は、弱と同じ風量パターンで運転します。
※自動的に運転を停止する設定ではありません。切タイマー併用してのご使用をおすすめします。

快眠を誘うように徐々にやさしい風量に変化します (弱リズム風の場合は、弱リズム風で運転を続けます)。

メモリー機能について

●運転停止後、「切/入」ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。
(おやすみ風量・タイマー時間はメモリーされません)

●電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

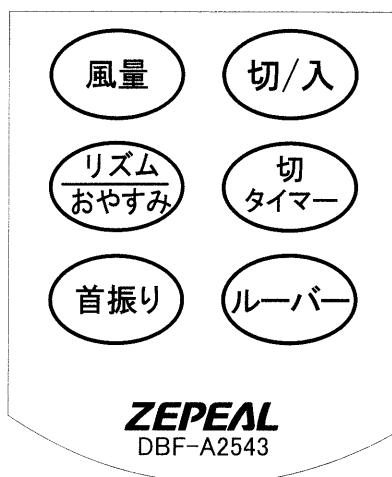
本体を押さえ、角度(上下)
を調節します。
下0～25°、上0～90° まで
調整できます。

⚠ 注意:

● 吸込口(後ガード)、および吹出口(前ガード)をふさいだり、物を巻き込ませたりしないでください。
● ルーバーの中や可動部に手や指を入れないでください。
● けがをする恐れがあります。

「リモコン」

1、操作のしかた

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、「切/入」ボタンをゆっくり押してください。

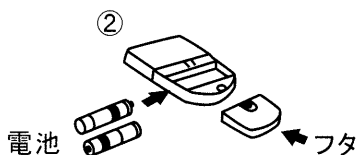
- ボタンの機能は本体側と同じです。
- リモコンの使用できる範囲は4mです。

お　願　い

- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを2個同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

※ 次のところではリモコンの操作ができないことがあります。

- 本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- 本体の受信部に直射日光等の強い光が当たるところ。

2、電池の入れ替え(単4乾電池2本使用)

①リモコンの裏側の下部にあるフタを矢印の方向に引き出します。
②「+・−」の表示に合わせて電池を入れ、本体に元通りフタを挿入します。

- 動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- 長時間使わない時は電池を取り出してください。(液もれによる故障を防ぎます)
- もし液もれが起こった場合は、液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- 「+・−」を正しく入れてください。
- 電池は工場出荷時に同梱されていますので、寿命が1年以下の場合があります。

「お手入れと保管」

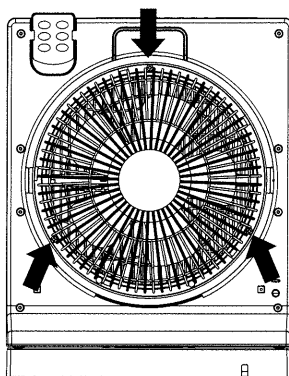
⚠ 警　告	
⊘	羽根・回転ルーバーをつけずに、モーターを運転しないでください。けがをする恐れがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。

〈羽根のお手入れ〉

※作業にはプラスドライバーが必要です。

- 後ガードを止めている3ヶ所のビスを外します。
- 後ガードを取り外します

※羽根は、軸からははずさないで下さい。

- ホコリを取り除き、乾いた布などでふき取ってください。
- お手入れ後には、後ガードを取り付けて3ヶ所のビスをしっかりと締めて確実に固定してください。

お　願　い

- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。

- 化学雑巾を使うときは、その注意書きに従ってください。
- スプレーをかけないでください。〈掃除用、殺虫用、整髪用など〉破損・変質の原因となります。

〈保管〉

- 〈お手入れ〉の方法に従って、お手入れしてください。
- 包装ケースに納め、湿気の少ないところに保管してください。
- コード収納フックに電源コードを巻く時は、余裕をもたせて下さい。強く巻きすぎると、コード収納フックが破損することがあります。

アフターサービスについて

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずお買い上げの販売店へご相談下さい。

① この製品は保証書がついております。お買い上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

② 保証期間はお買上げ日より１年です。保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理を承ります。その他詳細は保証書をご覧ください。

③ 保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。修理をすれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

④ 扇風機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後８年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤ アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または当社修理理サービスセンターにお問い合わせください。

※(修理部品について)
修理部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更する事があります。

仕　様

電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風速 (m／min)	風量 (m^3／min)	
100	50	32	151	20	約3.5
	60	33	174	22	

上記のデーターは強風時点の数値です。
※商品の仕様は、品質向上、製品改良のため、予告なく変更することがあります。

風量	電気料金の概算目安 (1時間当たり：当社調べ) ルーバー・首振り可動状態にて
微風	約 0.2 円
弱風	約 0.5 円
中風	約 0.6 円
強風	約 0.8 円

※ 電気料金の概算目安です
電気料金は目安単価(1時間あたり22円:1kWh=1000Wh)で計算
電力会社およびご家庭の電力使用量、ご契約内容、室温、器具の使用条件により金額は異なります。

電気料金の概算金額算出例。「弱風」時の電気代。
「弱風」の平均消費電力は約24W (当社調べ)
1時間あたりの電気料金の目安価格を22円として計算。
(24W÷1000W)×22円≒0.5円 (小数点第二位四捨五入)

長年ご使用の扇風機はよく点検をお願いします。

★こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転がおそかったり不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。

★異常があれば

ご使用中止！！
すぐに電源プラグを抜いて事故防止、モーターの焼損防止のために必ず販売店にご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

<table><tr><td></td><td>※【設計上の標準使用期間】 6年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</td></tr></table>

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本工業規格(JIS C9921-1)及び
(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz及び60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦４桁で表示してあります)

	※【設計上の標準使用期間】 ６年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本工業規格(JIS C9921-1)及び
(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz及び60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。